

幸せのベル二人で鳴らす



射水・海王丸で結婚式

射水市の海王丸パークで27日、帆船海王丸の「幸せのベル」を鳴らす結婚式が行われた。パーク内に鐘の音が響き渡り、夫婦が永遠の愛を誓い合った。

式を挙げたのは町口淳さん(40)と香澄さん(30)＝射水市＝。お互い小さい頃からパークに遊びに来ていたこともあり、なじみの場所で結婚式を挙げたいと実現した。

2人は誓いの言葉を述べてベルを鳴らし、伏木富山港・海王丸財団の蟹谷康弘事務局長から結婚証明書を受け取った。淳さんは「どんな荒波も乗り越えていける夫婦になりたい」と話し、香澄さんは「なかなかできない経験で、良い思い出になった」と喜んだ。

パークは「恋人の聖地」に選定されていることから、財団が今年から結婚式を企画し、今回で2組目となった。

幸せのベルを鳴らす町口夫婦

射水市の海王丸パーク